



豊春中だより

学校教育目標
かがやく未来を創る
～夢・感動・絆～

〒344-0048 春日部市南中曽根 107 番地2 TEL048 (752) 2717 FAX048 (763) 9664

2 学期のスタートに寄せて !!

学 校 長

4 1 日間の長い夏休みが終わりました。生徒の皆さんは元気で、楽しく、そして有意義な夏にすることができたでしょうか？今年の夏休みは、皆さん一人一人にとって、どんな夏休みだったでしょうか？“特に変わったこともなく、これまでの夏休みと変わらなかったなあ”と思っているのでしょうか？それとも、“いつもとは違った特別な夏休みだった”、と感じている人がいるのでしょうか？いずれにしても、皆さんがこの 4 1 日間、宿題や部活動などに取り組みながら、暑い夏を乗り切ったのですから、間違いなく相応の成長を遂げているはずです。このことは、皆さんの夏休みの最低限の成果です。この最低限の成果に + α となる向上や伸びなどが、必ず皆さん銘々にあるはずですから、この夏をよく振り返ってみてください。そして、その成果の上に 2 学期の更なる成果を築き上げていきましょう。一層豊かで大きな成長を目指しましょう。

さて、今日からの 2 学期は、皆さんにとって、即ち豊春中にとって、1 学期にも増して大きな飛躍を遂げたい学期になります。授業の日数は年間で最も充実している学期です。授業への取組を中軸に据えて、じっくりと学習に力を注いで様々な教科や事柄を学ぶ力を高めていきましょう。

また、2 学期には、生徒会本部役員や専門委員長等の改選、合唱祭と大きな学校行事などの様々な活動が控えています。自ら主体的に役割に挑んだり、リードしてくれる仲間を支えたり、仲間と気持ちを一つにして目標の実現を目指したりすることを通して、仲間との絆を深めるとともに、皆さん一人一人の心を豊かに大きく成長させましょう。

このような学習への取組と学校行事などへの取組を中軸に据えたうえで、部活動やクラブの活動などの目標達成にも全力を注ぎましょう。

最後に、このような 2 学期に是非とも各学年で達成してほしいことを学期始業の日に伝えておきますので、心に留めて実現を目指してください。

- ◆ 3 年生は、覚悟を決めて、自分の進路を切り開く努力を重ねましょう。そうして、3 学期、各自が進むべき新たな道を必ず手にしましょう。
- ◆ 2 年生は、3 年生に代わって豊春中をしっかりと支えながら、豊春中にしかない心地よい雰囲気を一層揺るがぬ伝統に高め上げましょう。
- ◆ 1 年生は、先ずは自分自身が仲間を思いやることや様々な取組に積極的にかかわることを大切にして、豊春中に活気を注ぎましょう。

それぞれの目標の実現や果たすべき役割の達成に向けて、気持ちも力も精一杯尽くす皆さんの姿が日々溢れる 2 学期の豊春中を築き上げましょう。活躍し成長していく皆さんと豊春中の 2 学期を楽しみにしています。

体調を整えて充実した 2 学期に・・・

毎年のように『猛暑』という言葉を目にする最近の夏ですが、今年の夏休みは体温越えの危険な暑さの連続でした。その中で、真っ黒になって活動していた外部活、今年度からエアコンが稼働し、快適な環境の中で活動していた体育館部活・・・どの部も無事に夏休みを乗り切れたようです。また、3 年生が引退して、2 年生が中心となつての活動も軌道に乗ってきました。

一年の中で長い 2 学期がスタートしました。日々の授業、新人戦に向けての練習や練習試合、合唱祭に向けて等、慌ただしい毎日が続きます。また、3 年生は高校見学や入試相談等、進路に向けて本格的に動き出します。夏休み中に生活のリズムが崩れてしまった人もいるかと思います。三度の食事・十分な睡眠・水分補給など、基本的な生活習慣を再確認し、各自で体調管理をしっかりと行って、充実した 2 学期にしてほしいと思います。



| 日 | 曜 | 行事予定 | 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|--|---|---|--|
| 1 | 月 | 給食開始 発育測定（3年生） 後期教育実習開始（～30日） | 21 | 日 | |
| 2 | 火 | T日課 東部地区学力検査(2) ②③④GTEC 第5回専門委員会 第1回選挙管理委員会 | 22 | 月 | |
| 3 | 水 | 防災訓練（竜巻） | 23 | 火 | 秋分の日 |
| 4 | 木 | 発育測定（1年生、678） | 24 | 水 | 特A3時間 給食なし 新人戦①（野球・女バレー・女バス・男女テニ・男女卓） |
| 5 | 金 | 特A5時間 英語弁論大会 教育相談日③ | 25 | 木 | 特A3時間 給食なし 新人戦②（陸上・野球・女バレー・男バス・男女テニ・男女卓） |
| 6 | 土 | NHK全国学校音楽コンクール関東甲信越ブロックコンクール | 26 | 金 | 新人戦③ 5時間（陸上・野球・男女バス・男女卓） |
| 7 | 日 | | 27 | 土 | |
| 8 | 月 | 発育測定（2年生） | 28 | 日 | |
| 9 | 火 | 生徒会選挙（公示） | 29 | 月 | 新人戦（陸上予備） 養護実習開始（～10/3） 全校朝会 |
| 10 | 水 | 水泳県大会① | 30 | 火 | |
| 11 | 木 | 水泳県大会② | 【10月主な行事予定】 2日（木）専門委員会（前期最終） 部活動停止期間（～6日） 3日（金）678組北ブロック交流会（緑中） 6日（月）中間テスト① 7日（火）中間テスト② 9日（木）1年生マナーアップ講習 15日（水）市内駅伝大会 ※予備日（21日） 17日（金）生徒会役員選挙 21日（火）ふれあいデー 23日（木）生徒会本部役員任命式 25日（土）学校公開日(3時間授業 給食なし) 28日（火）合唱祭 29日（水）振替休業日 31日（金）専門委員会（後期最終） | | |
| 12 | 金 | | | | |
| 13 | 土 | | | | |
| 14 | 日 | | | | |
| 15 | 月 | 敬老の日 | | | |
| 16 | 火 | | | | |
| 17 | 水 | | | | |
| 18 | 木 | 生徒会朝会（壮行会） 生徒会選挙立候補申込×切 | | | |
| 19 | 金 | 特A ふれあいデー | | | |
| 20 | 土 | | | | |

☆夏休み中の生徒の活躍の様子☆

①運動部 県大会の様子



陸上競技（円盤投げ）



男子卓球



女子卓球



水 泳

②文化部各種大会の様子



箏の芽の会発表会



地区吹奏楽コンクール



県吹奏楽コンクール



NHK 学校音楽コンクール TBS こども音楽コンクール（混声合唱団・箏曲部） 埼玉県合唱コンクール

創部 1 0 0 年 公立校唯一の快進撃！

～夏の高校野球から～

夏休み中の楽しみの一つに高校野球があります。今年度の参加校は 3 3 8 0 校。その頂点に立ったのは、悲願の初優勝の沖縄尚学。主将の優勝インタビューで、お母さんへの感謝の気持ちを述べていたのが印象的でした。また、準優勝の日大三高は、試合後、自校の応援団だけでなく、外野席、さらには相手校のアルプス席にも一礼する姿が、感動を呼びました。今年は、例年になくサヨナラ試合や逆転勝ち、また、延長タイブレークの試合が 7 試合もあり、高校野球ならではの数多くのドラマがありました。

4 9 校の代表校のうち、公立高校はたったの 6 校。その中でも、ベスト 4 にまで勝ち進んだ岐阜県代表の県立岐阜商業。今年は創部 1 0 0 年の記念すべき年。専用グラウンドはなく、校舎の横にあるグラウンドを陸上部や軟式野球部と共有する、ごく一般的な公立校。商業高校ですが、進学率も高く、文武両道がモットーの学校だそうです。春夏連覇を狙う優勝候補の横浜高校を劇的なサヨナラ試合で制し、また、左手にハンディのある横山選手の活躍も目を見張りました。6 9 年ぶりの決勝進出をかけた試合には、2 8 0 0 枚のチケットが即完売。バス 2 4 台、生徒 5 0 0 人、保護者 1 0 0 0 人で応援に駆けつけたそうです。ほとんどが地元出身者（県内）で、地元の子どもたちを強化し、地道にやってきたことが、徐々に実を結んだようです。「底抜けに明るく、最強になろう」というテーマのもと、どんなことが起きても「想定内」と言い合って、明るく戦ったそうです。主将のコメント「最後まで笑顔でやりきることができて悔いはない。ピンチも多かったが、何度もしのぐことができた。毎試合、たくさんの応援をしてくれたが、応援がなかったら、ここまで来ることはできなかった。感謝の気持ちでいっぱいです。」

また、地元の高校を応援するのも高校野球独特のスタイルです。沖縄県の航空会社は、決勝戦進出が決定後、急遽、沖縄から関西空港への飛行機を増便、決勝戦の試合中は、那覇の街から人と車が激減したとも言われています。また、東京都の小池知事、沖縄県の玉木デニー知事が球場に出向いてアルプススタンドで決勝戦を観戦したことも話題になりました。埼玉県代表の叡明高校は、1 回戦で惜しくも逆転負けをしてしまいましたが、叡明高校監督のコメント「甲子園でまず 1 勝したいという気持ちは変わりませんが、これ、高校野球なので。この野球を通じて、いろんな成長を。それをさせるのが我々監督というより教員の仕事だと思っています。勝ちたいけど、それ以上に大事なものがあると思っていますから。今日はそういった意味ではね、彼らのこの先の人生、糧にしてもらいたいと思います」

暑さ対策から開会式が 1 6 時開始、前の試合の延長から試合開始が 1 9 時半過ぎ、また、史上初の女子のボールパーソン（佐賀北高）が誕生するなど、今までとは一味ちがった今年の高校野球。来年もまた、数々のドラマを期待したいものです。